

精華町教育委員会会議 議事録

令和8年（第1回）

- 1 開 会 令和8年1月27日(火) 午後1時30分
閉 会 令和8年1月27日(火) 午後2時10分
- 2 場 所 精華町役場 3階 301会議室
- 3 出席委員 川村教育長 松下教育長職務代理者
麻生委員 久保委員 高橋委員
- 4 欠席委員 なし
- 5 出席事務局職員
松井教育部長 藤総括指導主事
山崎学校教育課長
河西学校教育課担当課長(防災食育センター長)
小笠原生涯学習課長
上野生涯学習課担当課長(図書館長)
高鍋学校教育課課長補佐
- 6 傍聴者 0名

7 議事の概要

(1) 開会及び冒頭あいさつ

教育長から第1回教育委員会会議の開会を宣言。

(2) 令和7年第12回教育委員会会議議事録について

教育部長から令和7年第12回教育委員会会議の議事録について説明。

【採 決】

- ・ 全員承認

(3) 教育長報告事項

1月11日、精華町消防団による出初め式が行われた。本年は式典のみの開催。

1月12日、けいはんなホールにて二十歳のつどいが行われた。

1月23日、文化財保存活用地域計画策定協議会にて、本町の文化財保存活用地域計画の内容を確認し、町としての計画策定が完了した。

(4) 事務局からの諸報告

総括指導主事 1 生徒指導報告について

(1) 小学校

12月の問題事象は0件。

不登校の児童数は18名。

(2) 中学校

12月の問題事象は0件。

不登校の生徒数は39名。

今年度から別室対応指導員の全小・中学校への配置を行った。また、同じく今年度より不登校の子を持つ保護者の会を設置し、8月に全体会を実施し、次回は3月に予定している。8月からは保護者同士の情報交換の場として毎月意見交流会を実施している。保護者同士の悩みや情報を交換できる場として活用することができており、今後も保護者への支援、については、不登校児童生徒への支援につながるよう努める。

【委員からのご意見】

松下委員 不登校の子を持つ保護者の会では、保護者からはどのような意見が出たか。

総括指導主事 主に進路についての相談、また、このような意見交流の

場を探していたとの意見があった。

松下委員 不登校の子を持つ親に限らず悩みをいっぱい持っている。その悩みをどう解決してもらえるかということが大事だと思う。例えば進路・進学の問題なら、昔は出席・欠席日数が関係していたが、今はあまり関係ない。そういうことをその場で答えて親の不安を取り除くような対応はされているのだろうか。

総括指導主事 そこに事務局の者もいるが、こちらが話すと堅苦しくなってしまうので、事務局の姿勢としては、できるだけ見守る形をとっている。

進路指導については、各学校で取り組んでおり、情報交換を行っているが、より一層連携を強化していきたい。

2 重災害事故報告について

1 2月の報告は1件。

3 令和7年度1回目追跡・2回目いじめ調査集計（11月実施）について

7月に実施した1回目調査の追跡ということで、小学校では1回目での認知件数が338件あったが、11月の追跡調査の面談をしたところ、まだ行為がある、あるいは嫌な思いをしているという「A:要指導」が7件、行為はやんでいるが、不安が残っているという「B:要支援」が0件、嫌な思いはないが、行為をやんでいる期間が3か月に達していないという「C:見守り」が4件、3か月以上いじめ行為がなく、被害児童生徒が嫌な思いもしていない「D:解消」が327件となっており、解消率は97%であった。

中学校では1回目での認知件数が34件あり、11月に行った追跡調査の結果では、「A:要指導」が0件、「B:要支援」が2件、「C:見守り」が3件、「D:解消」が29件で、

解消率は85%であった。

続いて、11月に実施した2回目のいじめ調査では、小学校での認知件数は313件だった。内訳としては「A:要指導」が30件、「B:要支援」が7件、「C:見守り」が276件、「D:解消」が0件であった。

中学校での認知件数は22件で、内訳としては「A:要指導」が6件、「B:要支援」が5件、「C:見守り」が11件、「D:解消」が0件であった。

「見守り」が3か月継続して初めて「解消」となることから、11月時点では小学校、中学校ともに解消率は低くなっている。1回目、2回目、いずれの調査についても、重大事態に至る事案はなかった。今後も丁寧な指導を継続し、解消につなげていきたい。

認知件数の増加の背景としては、いじめ防止対策推進法におけるいじめの定義やいじめの積極的な認知に対する理解が広がったこと、また、1人1台端末を活用した心の健康観察の導入、アンケートや教育相談の充実等による児童生徒に対する見取りの精緻化、SNS等のネット上のいじめの積極的な認知が進んだことなどが考えられる。この現象は全国、府とも同様の傾向を示している。

4 令和8年度精華町学校教育・社会教育指導の重点について

2月の教育委員会会議にて協議を予定。

【委員からのご意見】

松下委員 令和8年度精華町学校教育・社会教育指導の重点について2月の定例会までに総括指導主事に意見を述べればよいか。

総括指導主事 そのようにしていただきたい。

教育長 2月に協議をして3月に議決するためご協力願いたい。

生涯学習課長 1 二十歳のつどいについて

1月12日に開催し、対象者総数427人に対して参加者が331人で、参加率は77.5%であった

(5) 後援関係

12月から1月にかけて受け付けた教育委員会後援事業は、総数6件、学校教育課関係は0件、生涯学習課関係が6件で、社会教育係の担当が5件、社会体育係の担当が1件となっている。

(6) 2月の行事予定

主なものとして、2月15日に木津川市加茂文化センターにて、相楽「少年の主張」大会が実施予定。また、2月2日、精華町立図書館にて、精華町子どもの読書環境づくり推進協議会が開催予定。

2月3日には松下委員が会長を務める山城地方教育委員会連絡協議会主催の教育長・教育委員研修会が文化パーク城陽で開催予定。そのほか、2月25日に令和8年第2回教育委員会会議を開催予定である。

(7) その他

松下委員 中学校進学について、公立・私立受験の状況は把握しているか。

総括指導主事 公立・私立に進学する児童の報告は受けている。

(8) 閉会

教育長が第1回教育委員会会議の閉会を宣言。